



伊曾島小だより

よく学び よく遊び 心豊かでたくましく生きる伊曾島っ子の育成



台風・大雨(大雪)・雷などのときの登下校について

場所	ようす(状況)	どうするか(対処のしかた)
家にいるとき	6:00までに暴風(雪)警報が解除されたとき	通常どおりの登校
	6:00になっても暴風(雪)警報が解除されないとき	休校
	はげしい雨(雪)のとき	はげしい雨(雪)がおさまってから登校
	はげしい雷のとき	はげしい雷がおさまってから登校
学校にいるとき	暴風(雪)警報が出たとき	授業を中止し、下校。 ① 状況によって下校を見合わせ、そのまま学校で待機し、保護者への引き渡し、または学校でそのまま避難・待機する。 ② 台風の進路によっては、「暴風警報発令」の前に(天候急変の前に)、下校措置をとることもある。

※大雨・大雪などの特別警報発表時も同様の対応となります。

南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の登下校

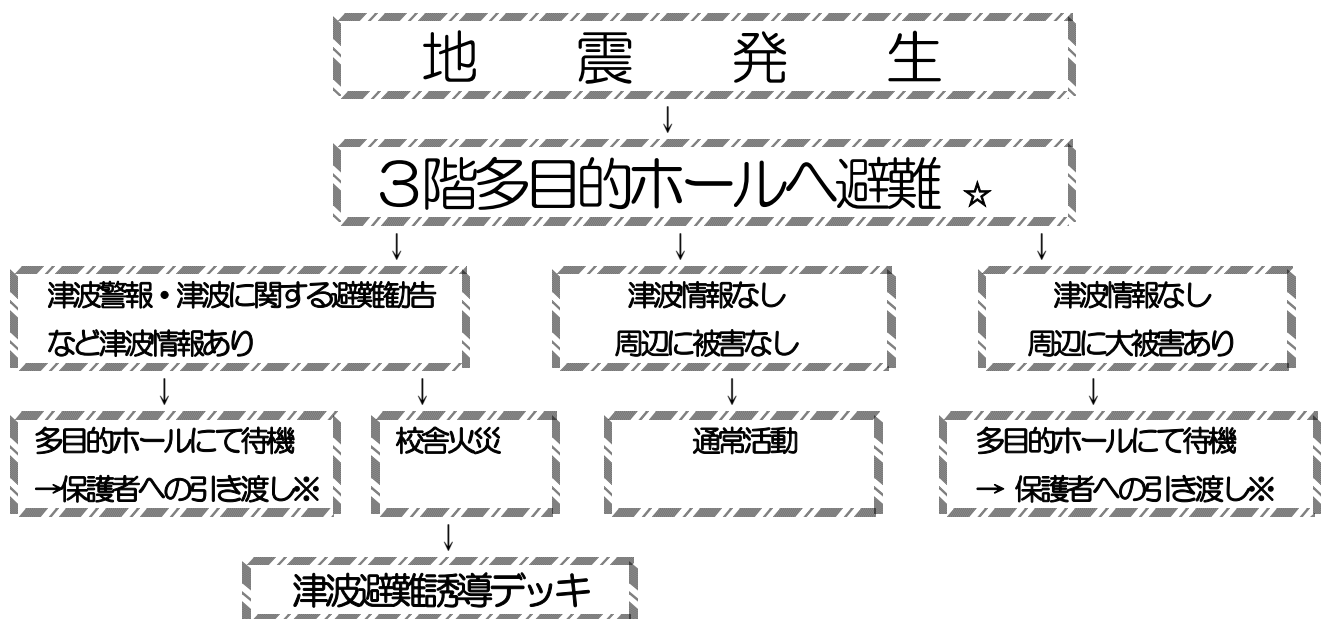
「南海トラフ地震臨時情報」が発表された際には、登校を見合わせ自宅待機とします。午前6時までに防災対策をとる必要がないと発表されたときは、登校させ授業を行う。午前6時時点で発表されている場合は休校とする。いずれの場合も状況に応じた下校措置や休校措置などの連絡をいたします。

☆ 出来る範囲で、その都度、学校より「メール配信」をします。ただし、状況によっては、配信できない場合もございますので、ご了承下さい。

裏面(地震発生「児童在校時の行動」、地震発生「児童登下校時、または外で遊んでいる時の行動」)は、現時点での学校の災害時想定避難計画です。内容に変更が生じましたら、随時お知らせいたします。

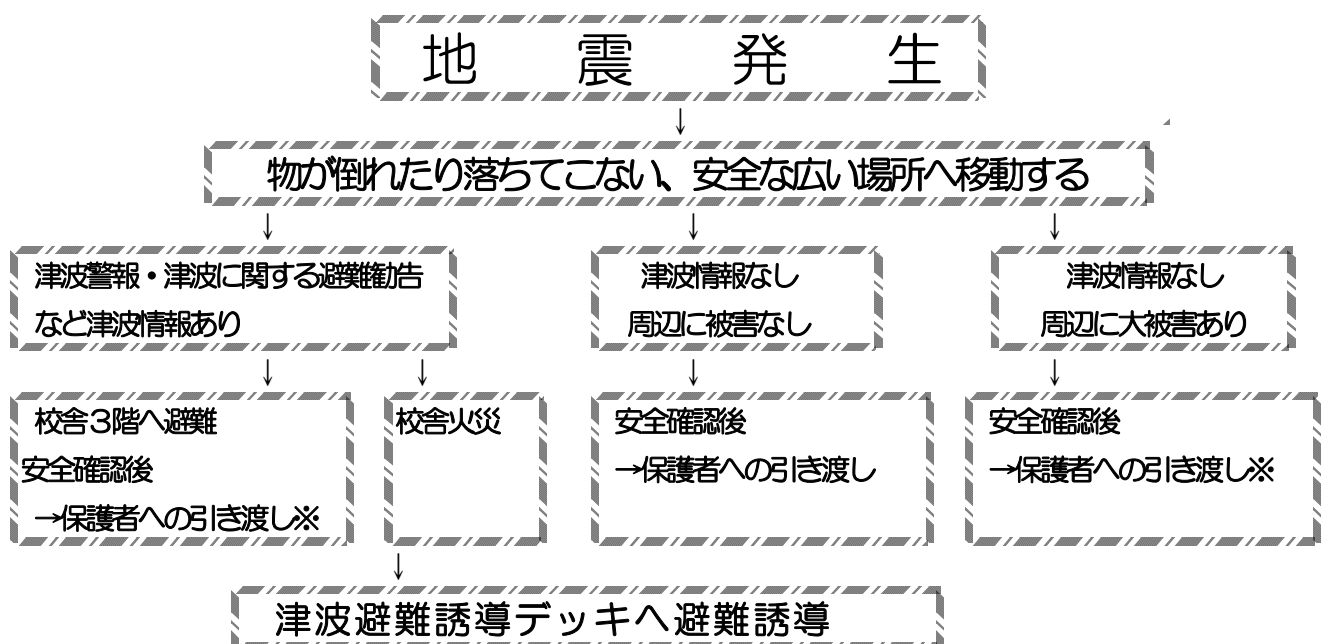
このたよりは、本年度いっぱい家庭において掲示をお願いします。

◆地震発生「児童在校時の行動」



☆校舎倒壊の恐れがあるなど、多目的ホールへの避難が適切でないと判断される場合は、状況により避難および待機場所を変更することがある。

◆地震発生「児童登下校途中、または校庭で遊んでいる時の行動」



☆状況によっては引き渡しは行わずに、引き続き学校に避難することもある。
また、状況により引き渡し場所が変更になる場合もある。

○ 原則の行動です。地震に遭遇した場所・状況によっては、近くに「浄化センタークリーンピア（赤地）」、「伊曽島まちづくり拠点施設（白鷗）」、「松蔭防災コミュニティー」等に緊急避難の場合もあります。日頃から、家族で話し合うことが大事です。

○台風の場合、学校は避難所にはなりません。（学校周辺も水没の危険があるため）